



競技の部の様子

岩手県人会
(千田曠曉会長)
主催の第9回わんこそば祭り
が、17日前11時からサンパウロ市リベルダーデ区の同県人会館で開催された。

当日は約200席用意され、すべて埋まり、満席の状態が祭りの終了1時間前まで続いた。

わんこそば競技は予

岩手県人会わんこそば祭り

女性は84杯の三宅さん2連覇

た。来場者には非日系ブラジル人も多く、千田会長も「県人会の若い人がブエイスプックに載せてくれたお陰で、たくさんのブラジル人が来てくれた」と喜んだ。

今回初めて来たといふ馬場セツ子さん(77、東京)は、「そばが美味い」と聞いて今日は来た。ブラジルで食べるそばは今ひとつだが、ここ

のそばはとても美味しい」と満足そうに語った。

わんこそば競技は予

供の部1回、女性の部が2回、男性の部が5回、計8回行われた。子供の部では3歳の参加者もおり、会場から大きな声援が飛んだ。競技の3回目では記録が並び、千田会長が「今までやつたことがない」という勝者決

定戦が5分後に行われた。出場者の同僚や友人、家族がステージ前に詰めかけ声援を送り、会場の盛り上がりは頂点に達した。また、勝者決

定戦は行われなかつた。後にゆっくりとそばを

かつた。大会を通じ感心したのは、おかわりのそばを入れる係の方々。あの競技者と一体となつたていた。競技にも参加していったのだが、そこはやはりカワイイ大使。箸を使はず手づかみで食べる競技者もいる中、1人優雅にお上品に食べていらっしゃつしやつた。競技後に話を伺うと、「服を全く汚しませんでした」とさす

2015年5月20日
サンルウ新聞

E-SAN

がの一言を放ち、カワイイ大使として抜かりはない

かった。大会を通じ感心

わんこそば祭りには、カワイイ大使で口リーダーの松田明美さんもイベン

トの案内を兼ねて来場して

いた。競技にも参加して

いたのだが、そこはや

かつた。

わんこそば祭りには、カワイイ大使で口リーダーの松田明美さんもイベン

トの案内を兼ねて来場して

いた。競技にも参加して

いたのだが、そこはや

かつた。

録が並ぶなど、熱い戦いの連続となつた。

わんこそば競技を見たブラジル人も「初めて見たけれど、すごかつた。来年は挑戦してみた

女性の部では、三宅みのりさん(38、大阪)が

84杯の記録を叩き出し、他の参加者を引き寄せ

た。来年は挑戦してみた

女性の部では、三宅みのりさん(38、大阪)が

84杯の記録を叩き出し、他の参加者を引き寄せ

た。来年は挑戦してみた

女性の部では、三宅みのりさん(38、大阪)が